

唐津市立厳木中学校 学校だより

地域に根つき、笑顔と感動が

あふれる厳木中学校

令和5年3月1日発行 NO. 13
文責 校長 小浜 義博

もうすぐ卒業式です！

早いもので、令和5年を迎えてもう2ヶ月が過ぎました。来週末には卒業式を控えています。卒業式は3年生最後の授業であり、義務教育を終える式でもあります。残念ながら、感染対策のため来賓の方々にはご遠慮いただいておりますが、厳木中学校で学び体験したことを胸に、当日は凜とした中にも成長した姿を保護者や先生方、在校生に披露してくれることと思っています。

将来の夢に向かって新たな一歩を全員が踏み出してくれることを願っています。



12月実施の県学習状況調査の結果について(1, 2年生)

12月に実施された佐賀県小・中学校学習状況調査の結果についてお知らせします。本校ではその結果をもとに職員研修を行い、理解できている部分や課題が必要な部分などを教科ごとに分析しました。授業の中で、思考を問う問題を意識的に出したり小テスト等を継続して行ったりして、生徒の力を伸ばしていきます。ただ、大事なものは、目標設定と学習習慣の定着です。少しずつ改善していますので、引き続き取り組みます。

◆1年生の傾向◆ <県と比較すると、英語はほぼ同じで、他教科は下回った>

- ・国語:「読むこと」はできている。事柄を分類し整理すること、構成や表現に注意しながら「書くこと」が課題。
- ・社会:必要な知識がまだまだ未定着なため、思考問題に対応できていない。小テストの積み重ねにより定着させる。
- ・数学:「思考・判断・表現」が大きく下回ったが、「知識・技能」は平均的である。小テストなど基礎基本を繰り返していく。
- ・理科:全観点においてやや不足している。問題の内容を正しく理解して解く練習を増やしていく。
- ・英語:「聞くこと」「書くこと」において課題がみられる。書く活動を多くもち、家庭学習と単元テストを関連付けて実施。

◆2年生の傾向◆ <県と比較すると、全教科上回っており、昨年度と比較しても3教科が向上した>

- ・国語:基本的な知識は定着している。キーワードやキーセンテンスを見つける練習、要約する練習を増やしていく。
- ・社会:県平均を上回っているが、思考力判断力を要する問題を苦手としている。資料をもとに考える機会を設定する。
- ・数学:「知識・技能」にやや欠ける分野がある。説明を必要とする問題をできるだけ多く取り扱っていく。
- ・理科:「知識・技能」「思考・判断・表現」ともに県の正答率は上回っている。理科的な見方・考え方を意識して取り組む。
- ・英語:全ての観点で上回っているが、苦手としている設問がある。書く活動やスピーキングテストを増やしていく。

令和4年度 全校生徒による学校生活アンケート結果(第3回)

今年度の3回目の学校生活アンケートを生徒に実施しました。学期に1回行い、生徒の生活状況を確認・分析し、学校としての課題を把握して今後の取組や指導に活かすためです。

まだまだ続くコロナの影響もありましたが、教育活動の取組について各自で自己評価をしてもらいました。

アンケート結果では、33項目中8項目が100%でした。さらに、1学期から比べると、ほとんどの項目で向上がみられました。ただ、「2Qフレンズ提出」が学年を追うごとに低下していることが気になりました。毎日の積み上げが大切です。引き続き指導していきますので、ご家庭でも後押しをお願いします。また、「6悩みの相談」については、より相談しやすい雰囲気・体制づくりに努力していきたいと考えています。「7将来の夢」や「9自分の良い点」については、自己肯定感を高めるような取組を増やしていき、自分の将来の理想を描き、追い求めていくような生徒を増やしていきたいと思っております。「5ふるさと・地域」については、学校の目標でもありますので、地域や地域の方とつながる体験活動を通常に戻し、充実させていくながら、より一層学校を活性化していく所存です。

この結果を本校の課題と受け止め、全校生徒100%達成を目指し、改善に努めていきますので、今後ともご協力・ご支援をよろしくお願い申し上げます。(アンケート結果は裏面)

【アンケート結果 抜粋】（4件法：4あてはまる、3どちらかというあてはまる、の合計の割合 %）

	質 問 事 項	1 年	2 年	3 年	全 体
1	目標やめあてを意識して、授業を受けることができている。	93	100	95	97
2	Qフレンズを毎日提出することができている。	87	79	41	68
3	正しいことと間違っていることを考えて判断し、責任をもって行動している。	100	100	100	100
4	思いやりの心をもって、周囲の人に優しく接している。	100	100	100	100
5	ふるさとの伝統と文化を大切にしたり、地域の人と一緒にふるさとの行事に参加したりしている。	73	83	73	77
6	悩み事があるとき、先生たちに相談しやすい。	80	83	90	85
7	将来の夢や目標をもっている。	80	80	86	82
8	学校に行くのは楽しいと思う。	100	100	96	98
9	自分には良いところがあると思う。	86	76	86	82
10	地域の方を講師とした「読み語り」「体験活動」は楽しくて役に立つと思う。	93	100	86	94

入賞おめでとう！

●佐賀県学童美術展 立体作品審査会

3年 特 選 杵島 結人さん



●立体作品唐津地区審査会（入選）

3年 中村 将さん 結城 拓也さん 松岡 颯斗さん 家原 彩嘉さん

2年 重 桃花さん 中島 健さん

1年 宮原 颯汰さん 小松 和都さん 白水 隆翔さん



お知らせ

「卒業式のマスク着用」 小中統合に向けて

◇先日国や県から、「卒業式におけるマスクの取扱いについて」の通知がありました。本校もその基本的考えに準じながら、実情に即して卒業式を行います。

主な方針は次の2点です。ご理解をよろしくお願いいたします。

- 児童生徒及び教職員については、入退場、式辞・祝辞等、卒業証書授与、送辞・答辞の場面など、式典全体を通じてマスクを外すことを基本とする。
- 来賓や保護者等はマスクを着用するとともに、座席間に触れ合わない程度の距離を確保した上で、参加人数の制限は不要。

本校では、人数が少ないことから、生徒についてはマスクを外させる方向ですが、不安を感じる生徒がいることも想定できますので、当日は本人の判断に任せたいと考えています。

（入退場時、卒業証書授与時にステージに上がる場面では外す予定です）

なお、通常の学校生活では、3月末までは現状のままマスク着用・検温・消毒を続けていきます。

◇厳木町内の小中学校統合へ向けた第6回準備委員会の中で新たに協議された内容は次の通りです。

- 簗木小学校区の小学生の通学は、スクールバスが運用される。（本山・岩屋・浪瀬コース）
 - プールには、小学低学年用にフロアシートを部分的に沈め、手すりを付ける。
 - 小学校の校章については、小学生から募集したいくつかの案を参考に次回の委員会で決定する。
- ※他の内容については、5月以降の準備委員会で決定していくので、順次お知らせします。